



**NEW WAY
RAILWAY**
新しい乗車スタイルで、その先の安心へ

2021年3月29日
西日本旅客鉄道株式会社

MaaSの実現に向けてシェアサイクル各社との連携拡大 ～「駅から」、「駅まで」の移動がますます便利に！～

JR西日本は、公共交通を担う地域共生企業として西日本エリアの交流人口、関係人口を増加させることを目指す中で、デジタル技術を活用して移動や生活サービスをシームレスに提供する「MaaS」を重要な経営課題ととらえ、MaaSアプリ「WESTER」「setowa」の提供、「関西MaaS検討会」への参画、島根県邑南町における地域公共交通のデジタル化に向けた配車システムの実証実験などMaaSの実現に向けた様々な取組みを進めています。

この度、大阪市内におけるJR西日本の駅周辺を中心に、シェアサイクル（電動自転車）がご利用頂ける“モビリティポート”を各社と協力して開設していくこととなりました。今後もさらなる連携により、“モビリティポート”を拡大していくとともに、お客さまにより多様な移動手段をご提供することで“もっと色々な所に行ってみたい”、“こんな所にも行きやすくなった”といった新たな体験をお届けし、お客さまにより便利にご利用頂けるサービスのカタチを構築して参りますのでご期待ください。

Luup、ドコモ・バイクシェア、HELLO CYCLINGの“モビリティポート”を駅チカに続々開設！！

＼駅チカだから、鉄道から降りてすぐに電動自転車ですいすいおでかけ！／

＼駅チカだから、電動自転車を置いてすぐに鉄道でさらに遠くへおでかけ！／

※シェアサイクルご利用の際は各サービス事業者でのサービス登録が必要です

モビリティポート開設箇所 ※順不同

■ Luup（東京都の渋谷、新宿、六本木・赤坂・虎ノ門の3エリアにて展開中）

大阪駅、天王寺駅、森ノ宮駅、大阪城公園駅、桜ノ宮駅にポートを設置予定

※4月2日よりサービス開始を予定



■ ドコモ・バイクシェア（ポート数：全国約1,850カ所）

大阪駅をはじめ、大阪エリアの各駅でサイクルポート拡大予定



■ HELLO CYCLING（ステーション数：全国約3,400カ所）

大阪駅をはじめ、大阪エリアの各駅でステーション拡大予定

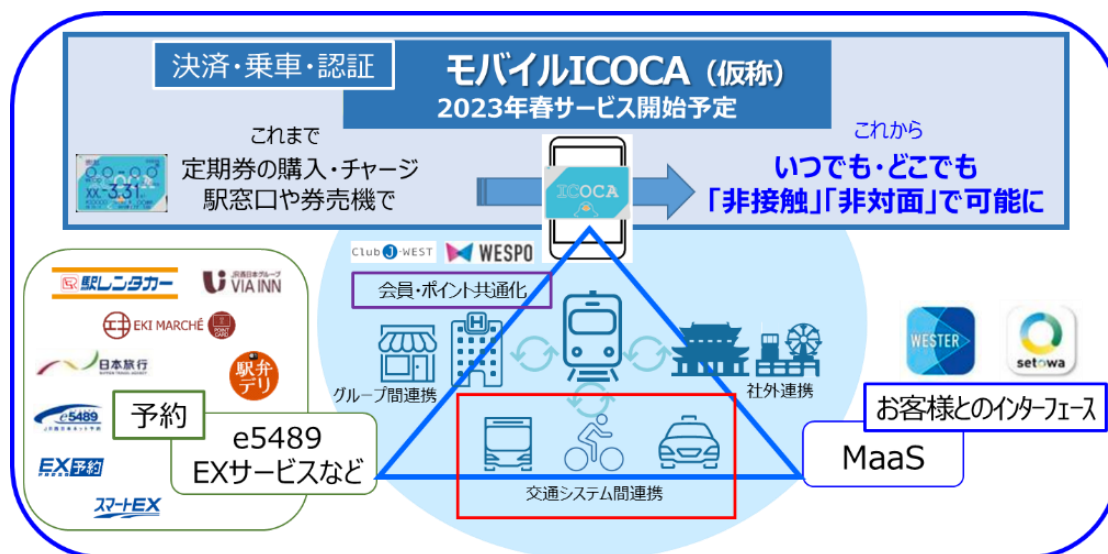


今後の予定

- ・西日本エリアの“モビリティポート”のさらなる拡大
- ・シェアサイクルをよりシームレスにご利用頂けるためのサービスの検討（WESTER との連携等）
- ・さらなる新たなモビリティとの連携可能性の追求

今後もさらなる連携の充実により、お客様のシームレスな移動と生活をサポートいたします。

MaaSの実現で目指す世界（2020年10月16日定例社長会見資料より）



今回ご案内の取り組みは、以下のSDGs目標に貢献していると考えています

